

# 金沢大学リカレント講座 「大規模データ取得・管理・活用を進める技術人材」 育成プログラム 受講者募集中

— 企業等在職中の方に向けた案内 —

これまでに研究しなかったことを簡単に調べられる！

ビッグデータは、製造現場やサイバー空間だけでなく、実験室でも簡単に取得できるようになりつつあります。そのため研究開発の現場も大きく変わろうとしています。これまでは、専門の分野で学ばないと取得できなかったようなデータが、専門外の方も驚くほど簡単に得られるようになってきました。

例) 人文科学の分野でも遺伝子解析 推定から実証へ  
[https://www3.nhk.or.jp/news/special/sci\\_cul/2021/10/story/2021-10-story-story\\_211005/](https://www3.nhk.or.jp/news/special/sci_cul/2021/10/story/2021-10-story-story_211005/)

つまり、膨大な費用と時間をかけなくても、大学等をうまく活用することにより、御社の製品やプロセスを劇的に改善したり、他社との差別化に決定的な証拠を得ることが可能です。

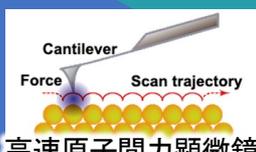
金沢大学では、我が国でも先んじて大学の研究設備を一般向けに公開したり、あるいは受託サービスとして、データをお渡しする仕組みを構築し、展開中です。

(<https://skrs.adm.kanazawa-u.ac.jp/portal>)

さらに、今年度、その中でも代表的な設備について、技術的背景と実践、そしてそのデータ活用を学ぶ社会人向けリカレントプログラムを提供し、受講者を募集します。実習では、とくに大量にデータが取得できるバイオ系の設備をはじめに取り扱います。これは、バイオ分野への応用に限るという意味ではなく、大規模データ取得が進んでいる分野に学ぶという意味です。後半では、とくに需要の高まりが期待されるグリーンイノベーションに不可欠な小さなものを見る技術と、小さな質量を測る技術を学びます。



電子顕微鏡



高速原子間力顕微鏡



液体クロマトグラフ  
質量分析計



リアルタイムPCR



遠隔操作  
自動計測

## 目的

大学等の最先端研究設備から自分の欲しいデータを取得し活用できる人材へ

## 対象

- ・フル受講（募集人員30名、実習あり）  
フル参加可能で企業内でDX化を目指す方
- ・部分受講（オンラインコンテンツのみ）  
どなたでも

## 募集締切

2023年9月30日（フル参加受講者）

2023年12月20日（部分参加受講者）

## 開講時期

2023年10月～12月

## コンテンツ

ITリテラシー、実験室倫理、コンピナトリアル（大規模、高速、微量、複合）計測技術、データ管理・活用

## 会場

金沢大学（西町サテライト、角間キャンパス、宝町キャンパス）、  
富山県立大学、石川県工業試験場

## 受講料

1万円（フル参加、部分参加とも）

## < 社会人受講への配慮 >

- ・8割はオンライン受講可能
- ・対面は土曜に実施
- ・リテラシー編（IT、計測、倫理）では事前試験合格者は省略可
- ・各コンテンツの理解度チェックで質保証

開講期間中は水曜日18～20時にメンターを配置し、サテライトキャンパスで気軽に質問できる機会を用意します。

また、企業等の上長の方に、学級通信的に、講座の状況をお知らせする予定です。

カリキュラムの詳細は <https://bigdata.w3.kanazawa-u.ac.jp/curriculum/>

本プログラムは、文部科学省「成長分野における即戦力人材輩出に向けたリカレント教育推進事業」として開発されます。そのため、本年度に限り特別価格の受講料となります。フル受講者には事前選考があります。

問い合わせ先 金沢大学 先端科学・社会共創推進機構 ([bigdata-fssi@ml.kanazawa-u.ac.jp](mailto:bigdata-fssi@ml.kanazawa-u.ac.jp))